

2026 年度

和歌山信愛中学校

入学試験

A日程（午前）

算 数

（ 60分 100点 ）

受験上の注意

1. 開始のチャイムが鳴ったら、問題冊子のすべてのページがそろっていることを確認して、解答を始めなさい。  
問題冊子は、1 ページ～13 ページまであります。
2. 受験番号は、問題冊子と解答用紙の両方に書きなさい。
3. 問題冊子、解答用紙を切ったり、折ったりして使用できません。
4. 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。
5. 必要があれば、円周率は3.14として計算しなさい。
6. 終了のチャイムが鳴ったら、解答をやめなさい。  
解答用紙は、問題冊子の上に開いたまま裏返して置きなさい。

受験番号

1 次の  にあてはまる数を答えなさい。

(1)  $2026 + 275 - 1 =$

(2)  $1.5 - \frac{1}{3} - \frac{1}{4} =$

(3)  $32 - 28 \div 4 =$

(4)  $\left(\frac{3}{4} + \frac{1}{6}\right) \div 1\frac{5}{6} =$

$$(5) \quad 7 \times (15 - \boxed{\phantom{00}}) = 77$$

$$(6) \quad 5 \times 3.3 - 1.1 \div 0.2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$(7) \quad \frac{1}{2} \times \frac{3}{4} \times \frac{8}{15} + 6 \times \left(1 - \frac{1}{5}\right) = \boxed{\phantom{00}}$$

$$(8) \quad \frac{1}{10} + \boxed{\phantom{00}} = 0.6$$

$$(9) \quad 64 \div \boxed{\phantom{00}} \div 4 - 1 = 1$$

$$(10) \quad 19 \times \left\{ 19 - (6 - 3) \times \boxed{\phantom{00}} \right\} = 361$$

$$(11) \quad 2 : 5 = 3 : \boxed{\phantom{00}}$$

$$(12) \quad 5.21 \text{ km} + \boxed{\phantom{00}} \text{ m} = 6.1 \text{ km}$$

2 次の  にあてはまる数を答えなさい。

(1)  $6g$  は  $20g$  の  % です。

(2) A 地点と B 地点は  $360\text{ km}$  はなれています。時速  $30\text{ km}$  で A 地点を出発してから B 地点に着くのに  時間かかります。

(3) 下の図のア～カには 0 でない整数が 1 つずつ入ります。また、下の ①～⑥ のことが分かっているとき、アに入る整数は  です。

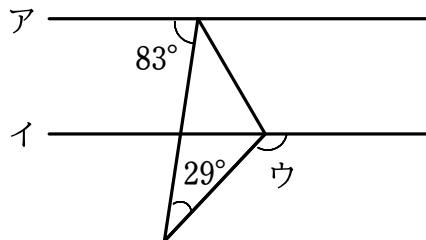
ア	イ
ウ	エ
オ	カ

- ① アとイの和は 8 です。
- ② ウとエの和は 5 です。
- ③ オとカの和は 8 です。
- ④ エとオの和は 7 です。
- ⑤ イとエとカの和は 11 です。
- ⑥ ウに入る整数は 1 です。

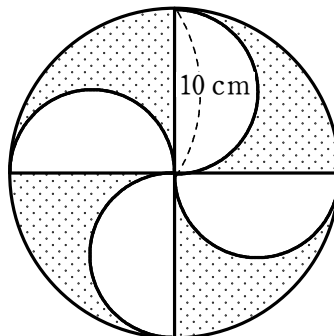
- (4) 下の表は、あるクラスの児童 30 人が、家を出発してから小学校に着くまでの時間を調べて度数分布表に表したものです。10 分未満の人数はクラス全員の  % です。

階級 (分)	人数 (人)
0 以上 ~ 5 未満	3
5 ~ 10	ア
10 ~ 15	13
15 ~ 20	3
20 ~	2
計	30

- (5) 下の図で、直線アと直線イは平行です。このとき、角ウの大きさは  度です。



- (6) 下の図形は、半円と円を組み合わせたものです。かげをつけた部分の面積は   $\text{cm}^2$  です。



(7) 姉と妹と弟の3人で、2800円の図かんを買いました。姉は妹の2倍の金額を支払って、妹と弟の支払った金額の比が3:1となるようにしたので、妹は  円支払いました。

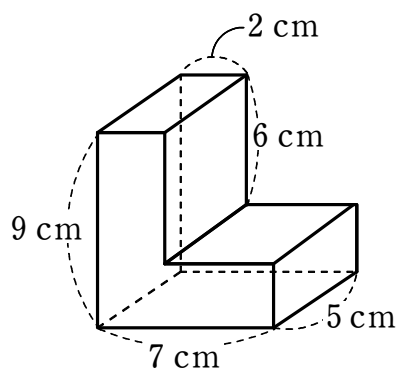
(8) 5円玉と1円玉をたくさん持っています。ちょうど30円支払うには、たとえば1円玉30枚で支払う方法があります。枚数の合計を20枚以下にしないといけないとき、ちょうど30円支払う方法は全部で  通りあります。

(9) 6%の食塩水200gに100gの水を加えると  %の食塩水になりました。

(10) 6の倍数で100に最も近い整数は  です。

(11) 1個のたまごを使って、お弁当用の玉子焼きを3人分作ることができます。  
お弁当用の玉子焼きを50人分作るには  個のたまごが必要になります。

(12) 下の立体は直方体を組み合わせたものです。この立体の体積は   $\text{cm}^3$  です。



3 次の  にあてはまる数を答えなさい。

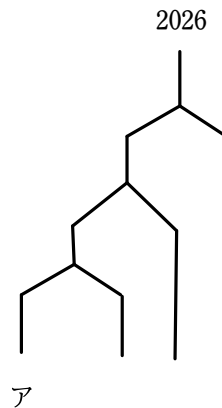
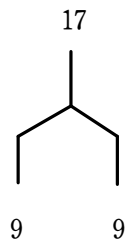
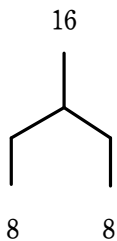
(1) 15 時間後の時刻がちょうど午後 8 時であるとき、現在の時刻は午前  時です。

(2) かきが 24 個、みかんが 60 個、りんごが 36 個あります。かきもみかんもりんごもあまりがでないように、それぞれのくだものを同じ数だけ子どもたちに配ります。

なるべく多くの人数に配るとき、 人に配ることができます。

- (3) 信子さんはコインを 82 枚，愛子さんは コインを 58 枚持っています。信子さんが愛子さんにコインを  枚あげると，2 人のコインの枚数は同じになります。

- (4) 整数が上から下に向かって変化していく装置を作りました。道が 2 つに分かれるときに，整数が半分になります。半分にして整数にならない場合は 1 を足してから半分にするものとします。たとえば，下のように 16 は 8 に，17 は 9 に変化します。このとき，アにあてはまる整数は  です。

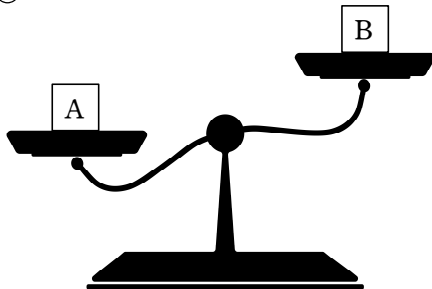


(5) 0 から 9 までの番号が書かれたシールが、それぞれたくさんあります。愛子さんは、これらのシールを使って、1 から 順番に番号カードを 1 枚ずつ作ります。1 は「1」の 1 枚、15 は「1」「5」の 2 枚、100 は「1」「0」「0」の 3 枚のシールをはって作ります。1 から  までの番号カードを 1 枚ずつ作ると、ちょうど 300 枚のシールを使うことになります。

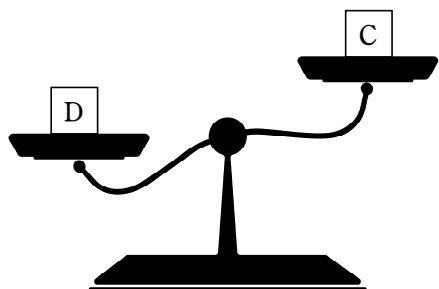
(6) ある年の 1 月は、火曜日と木曜日が同じ回数あります。この年の 1 月  日は、水曜日です。ただし、 には最も小さい整数が入ります。また、1 月は 31 日まであります。

- 4 重さがちがう A, B, C, D, E の 5 つのおもりがあります。その中からいくつかのおもりを選んで、天びんにのせると、下の ① ~ ④ のような関係になりました。

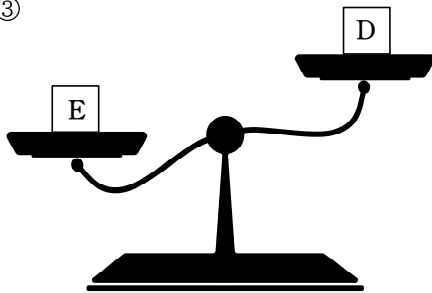
①



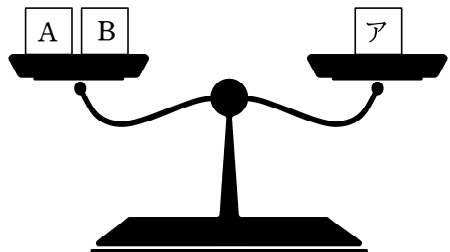
②



③



④



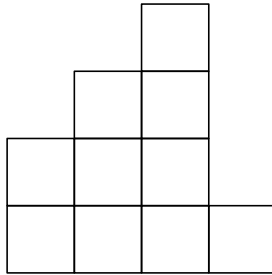
(1) A と B のどちらのおもりの方が軽いですか。

(2) C と D と E のうち、どのおもりが一番重いですか。

(3) アのおもりは C, D, E のうちのどれか 1 つです。5 つのおもりの重さの順番が必ず決まるとき、アのおもりはどれですか。

- 5 同じ大きさの正方形が10個あり、これらすべての正方形を並べる方法を考えます。たとえば、【図1】のように並べたとき、左から1列目に2個、2列目に3個、3列目に4個、4列目に1個並んでいるので、この4列の並べ方を(2, 3, 4, 1)と表します。ただし、それぞれの列には必ず1個以上の正方形を並べ、下から順にすきまなく並べていくこととします。

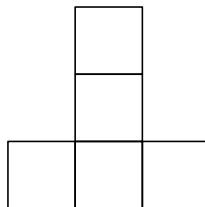
【図1】



- (1) 並べ方が(★, ★, ★, ★, ★)の5列で表されるとき、★にあてはまる数は何ですか。ただし、★には同じ数が入ります。

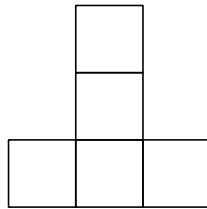
- (2) 【図2】のように5個の正方形が並んでいます。そこに残り5個の正方形を並べます。(ア, イ, ウ)の3列で表されるように並べたとき、ア, イ, ウのうち、アの数が一番大きくなる並べ方は全部で何通りありますか。ただし、アの数はいとウの数と等しくないものとします。

【図2】



- (3) 【図3】のように5個の正方形が並んでいます。そこに残り5個の正方形を並べます。(ア,イ,ウ,エ)の4列で表されるように並べたとき,ア,イ,ウ,エのうち,アの数が一番大きくなる並べ方は全部で何通りありますか。ただし,アは,イとウとエの数と等しくないものとします。

【図3】



- (4) それぞれの列に必ず3個以上の正方形を並べていくとき,10個の正方形の並べ方は全部で何通りありますか。

--

1

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

2

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

3

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

4

(1)		(2)	
(3)			

5

(1)		(2)	通り
(3)	通り	(4)	通り

1

(1)	2300	(2)	$\frac{11}{12}$	(3)	25
(4)	$\frac{1}{2}$	(5)	4	(6)	11
(7)	5	(8)	$\frac{1}{2}$	(9)	8
(10)	0	(11)	$7\frac{1}{2}$	(12)	890

2

(1)	30	(2)	12	(3)	6
(4)	40	(5)	126	(6)	157
(7)	840	(8)	4	(9)	4
(10)	102	(11)	17	(12)	165

3

(1)	5	(2)	12
(3)	12	(4)	254
(5)	136	(6)	2

4

(1)	B	(2)	E
(3)	C		

5

(1)	2	(2)	4 通り
(3)	6 通り	(4)	9 通り

2026 年度

和歌山信愛中学校  
入学試験  
B 日程

算 数  
( 60 分 100 点 )

受験上の注意

1. 開始のチャイムが鳴ったら、問題冊子のすべてのページがそろっていることを確認して、解答を始めなさい。  
問題冊子は、1 ページ～13 ページまであります。
2. 受験番号は、問題冊子と解答用紙の両方に書きなさい。
3. 問題冊子、解答用紙を切ったり、折ったりして使用できません。
4. 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。
5. 必要があれば、円周率は 3.14 として計算しなさい。
6. 終了のチャイムが鳴ったら、解答をやめなさい。  
解答用紙は、問題冊子の上を開いたまま裏返して置きなさい。

受験番号

1 次の  にあてはまる数を答えなさい。

(1)  $2026 - 1989 + 2 =$

(2)  $88 - 8 \div 8 =$

(3)  $1.25 \times 1.25 \times 8 =$

(4)  $8 \div \frac{1}{2} \times 4 - 9 \times 4 =$

$$(5) \quad 5 : 6 = \boxed{\phantom{00}} : 15$$

$$(6) \quad 0.9 \times \frac{7}{3} - \frac{7}{5} \times \frac{3}{2} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$(7) \quad 200 \times \boxed{\phantom{00}} \div 6 \times \frac{1}{3} = 100$$

$$(8) \quad (321 - \boxed{\phantom{00}}) \div 4 = 1.5$$

$$(9) \quad 2 + 3 \times 4 + 15 \div \boxed{\phantom{00}} = 17$$

$$(10) \quad 8 \times \frac{4}{7} - 1\frac{3}{7} \times 0.3 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$(11) \quad 1 \text{ L} - 123 \text{ cm}^3 = \boxed{\phantom{00}} \text{ cm}^3$$

$$(12) \quad 0.0082 \text{ t} + \boxed{\phantom{00}} \text{ g} = 10 \text{ kg}$$

2 次の  にあてはまる数を答えなさい。

(1)  $a \times b = (a \times 2 + b) \div 7$  と約束すると、 $0 \times 14$  は  です。

(2) 7月14日の図書館に来た人数は120人で、7月15日の図書館に来た人数は144人でした。15日に来た人数は14日に来た人数に対して  % 増加しました。

(3)   $\times 3 =$    $+ 17 +$   ただし、 には同じ数が入ります。

(4) 3本買うと270円の焼き鳥があります。7本買うと  円です。

(5) A, B, C, D, E の 5 人の算数のテストの結果は、下のようになりました。

アにあてはまる数は  です。

	A	B	C	D	E	平均
点数(点)	86	94	82	ア	74	86

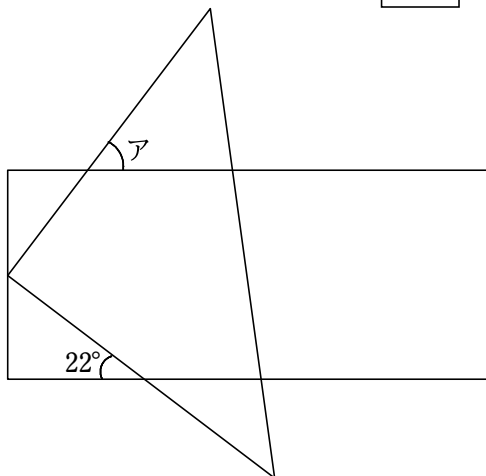
(6) 水泳, ピアノ, 体操, 工作の 4 種類の習い事があります。この中から 2 種類の習い事

を選ぶとき, 選び方は全部で  通りあります。

(7) A さんが持っているカードの枚数は, B さんが持っているカードの枚数の半分で,  
B さんが持っているカードの枚数は, C さんが持っているカードの枚数の 1.5 倍です。  
A さんが持っているカードの枚数が 24 枚であるとき, C さんが持っているカードの  
枚数は  枚です。

(8) 2026 を 2026 個かけると、一の位の数は  です。

(9) 下の図は長方形と直角三角形を重ねたものです。アの角の大きさは  度です。



(10) ある立方体の底面積は  $25 \text{ cm}^2$  です。この立方体の体積は   $\text{cm}^3$  です。

(11) ある数に3をたしてから5倍するところをまちがえて、ある数に5をたしてから3倍してしまったので、計算した答えが72になりました。正しい計算をしたときの答えは  です。

(12) 東さん、西さん、南さん、北さんの4人が1列に並んでいて、下の2つのことが分かっています。

- ① 北さんと東さんは、先頭でも1番後ろでもありません。
- ② 西さんは、前から3番目か4番目にいます。

①と②から、南さんは前から  番目にいることが決まります。

3 次の  にあてはまる数を答えなさい。

(1) 半径 2 cm の円  個分の面積が、半径 6 cm の円 1 個分の面積と等しくなります。

(2)  $\frac{1}{3}, \frac{3}{5}, \frac{5}{7}, \frac{7}{9}, \dots$  のように、あるきまりにしたがって数が並んでいます。

1 番目から 10 番目までの分数をすべてかけると  になります。

(3) 1500 円の 3 割引きの値段は、2000 円の半額の値段より  円高いです。

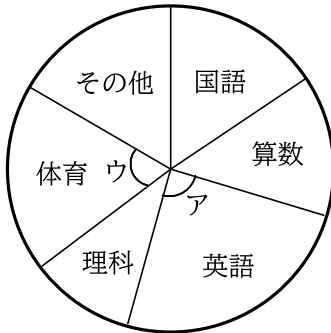
(4) 2026年1月1日は木曜日です。2026年は365日あるので、2027年最初の木曜日は  
2027年1月  日です。

(5)  $\frac{5}{3}$ ,  $1\frac{3}{4}$ , 1.7 の3つの数を小さい順に左から並べたとき、左から2番目の数は  
 です。

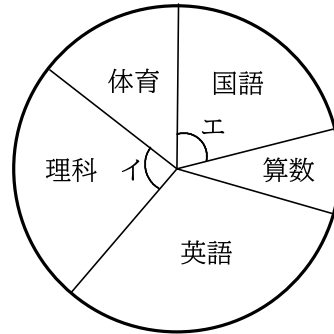
(6) 優美子さんは、毎年貯金をしています。今年と昨年の貯金額の比が3:2で、昨年と  
一昨年の貯金額の比は4:9になりました。今年の貯金額は一昨年の貯金額の  倍  
です。

- 4 A 小学校と B 小学校の 6 年生に好きな教科を 1 つ選んでもらいました。その結果が、下の円グラフのようになりました。

【A 小学校】



【B 小学校】



さらに、次の ①～④ のことが分かっています。

- ① アとイの角の大きさはどちらも  $90^\circ$  です。
- ② ウとエの角の大きさは同じです。
- ③ A 小学校の 6 年生の英語が好きな人の人数は 45 人です。
- ④ B 小学校の 6 年生の人数は 120 人です。

- (1) B 小学校の理科が好きな人の人数は何人ですか。

(2) A 小学校の6年生の人数は何人ですか。

(3) A 小学校の体育が好きな人と B 小学校の国語が好きな人の人数の差は12人でした。  
ウの角の大きさは何度ですか。

5 ある作業を進めていきます。1人が1時間に進めることができる作業の量を10とします。1日の作業時間は朝8時から夕方5時までですが、この間に1時間の休み時間をとることになっています。

(1) 休み時間をのぞいた1日の作業時間は何時間ですか。

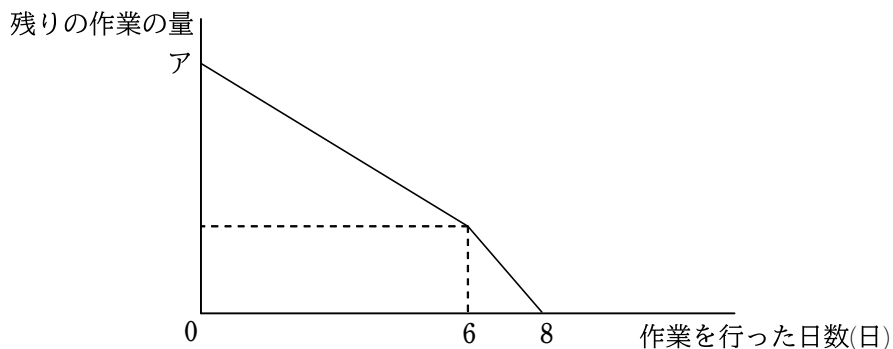
(2) 1000の作業の量を2人で終えるのは、作業を開始してから何日目ですか。

3人でちょうど10日かけて終わることができる作業があります。3人で作業を進めていたところ、予定が変更になり、8日で作業を終えないといけなくなりました。そこで、ある日の朝8時から手伝いの人が5人来てくれることになり、8日目の夕方5時に作業を終えることができました。

下のグラフは、作業を行った日数と残りの作業の量の関係を表したものです。

ただし、最初の3人が1人で1時間に進めることができる作業の量は10です。

また、手伝いの5人の人が1人で1時間に進めることができる作業の量は同じですが、10ではありません。



(3) 上のグラフの「ア」にあてはまる数は何ですか。

(4) 手伝いの人が1人で1時間に進めることができる作業の量を求めなさい。

受験番号

--

1

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

2

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

3

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

4

(1)	人	(2)	人
(3)	度		

5

(1)	時間	(2)	日目
(3)		(4)	

1

(1)	39	(2)	87	(3)	12.5
(4)	28	(5)	$\frac{25}{2}$	(6)	0
(7)	9	(8)	315	(9)	5
(10)	$\frac{29}{7}$	(11)	877	(12)	1800

2

(1)	2	(2)	20	(3)	17
(4)	630	(5)	94	(6)	6
(7)	32	(8)	6	(9)	68
(10)	125	(11)	110	(12)	1

3

(1)	9	(2)	$\frac{1}{21}$
(3)	50	(4)	7
(5)	1.7	(6)	$\frac{2}{3}$

4

(1)	30 人	(2)	180 人
(3)	72 度		

5

(1)	8 時間	(2)	7 日目
(3)	2400	(4)	6